

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
学校法人石渡学園 なかよし		年 月 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・体制・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	100%			0
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	90.10%	9.10%		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%		定例会議においてその機会を設けている他、日常の業務報告が出来る環境になっている。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	72.70%	27.30%	知らないだけかもしれませんが、分かりません。	第3者による外部評価について説明します。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%			
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	100%			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、元重篤支援官理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	100%			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%			
	12	子どもの対応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	100%			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	72.70%	27.30%	全員集まっては出来ないが、各々共有している。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	100%			

	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	100%			
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	72.70%	27.30%	会議が行われない。	サービス担当者会議などが開催できていないのが現状で、要請があれば参加します。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	100%			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	63.60%	36.40%	どちらにチェックをつければよいかわかりませんでした。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	100%			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	90.10%	9.10%		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	100%			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	100%			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	100%			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	100%			
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	90.10%	9.10%	HpやSNSは無いですが、毎月のお便りで十分に発信出来ていると思います。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%			
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	100%			

訪問先施設への説明等	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	100%		幼稚園とは直接担任と話が来ていますが、小学校は分かりません。	小学校への訪問の報告をします。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	100%			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	100%			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	90.10%	9.10%		

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 学校法人石渡学園 なかよし

公表日 年 月 日

利用児童

数 29名

回収数 27名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教員教材が整えられていますか。	61.50%			26.9%	実際に訪問している現場を見ていないのと、使用する教員教材がどのような物を指すのか具体的に想像しにくいので教員教材がどのようなものをいわれているのかわからず。	
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	69.2%	26.9%	3.9%		面談の際は空き教室等、他の保護者に話を聞かれないような場所を用意して下さっていますが、外からは見えてしまうので。事務室でお話しさせて頂いておりますが、特に気にしたことがなく。	
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	96.2%	3.8%			いつも対応くださりありがとうございます。	
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	84.6%	11.5%	3.9%			
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	88.5%	3.80%		7.7%		
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	92.3%	3.75%		3.75%	娘は、大久保先生に大変心を許しているので、来て下さることが安心につながっているようです。	
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。	100%					
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	80.8%	7.7%		11.5%		
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	92.3%			7.7%		
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	96.2%			3.8%		
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	90.2%	9.8%			小学校の訪問では事前に連絡を取り合い日時を決めて訪問をしてくれました。	
保 護 者 へ の 支 援	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	96.2%	3.8%				
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	96.2%	3.8%				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	80.8%	15.4%		3.8%		
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていますか。	100%					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	100%					

説明等	18	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	100%				
	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	96.2%	3.8%			
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	96.2%	3.8%			
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	96.2%	3.8%			
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	92.3%	7.7%			
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	69.2%	19.2%		11.5%	どこを見たらいいですか？ 基本的に送り迎え時にご報告が来ており、自己評価結果はホームページに掲載し、ご案内します。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	96.2%	3.80%			
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	76.9%	23.1%			
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	96.2%	3.8%			
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	88.5%		3.8%	7.7%	バトロールの先生が来たと、 毎回喜んでいる娘は楽しみにしています。
	28	事業所の支援に満足していますか。	92.3%	3.75%		3.75%	児童支援とあわせてとても効果的に本人の困り感をサポートしていただいているなと感じます。 なかなか知ることが出来ない日々の様子を細かく共有していただき、私が気づいていなかった困り感や幼稚園生活の中での成長を知ることが出来ています。いつも本当にありがとうございます！

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	なかよし		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 9日 ～ 2024年 12 月 16 日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29 (回答者数)	27
○従業者評価実施期間	2024年 12月 9日 ～ 2024年 12 月 16 日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10 (回答者数)	10
○訪問先施設評価実施期間	2024年 12月 9日 ～ 2024年 12 月 16 日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	6 (回答数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	併設の幼稚園との毎日、連携が取れており、普段のお子さんの様子を見ることが出来、必要に応じて直接支援、間接支援のどちらでも対応が出来る。	お子さんにとって必要な時間帯に支援に入るように心がけている。	支援員間での情報共有、幼稚園担任との情報共有を密にする。
2	保護者の方への報告が近々で行えるため、保護者の要請や心配事への対応がタイムリーにできる。		保護者のご心配事などをよく聞き、また、他の機関との連携を取ることを心掛ける。
3	行事等への参加時には直接支援に入りやすい。		

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	小学校への訪問支援の連絡などが取りにくい。	小学校の担当者が担任、専任等々で学校によって違う。	そもそも、保育所等訪問支援事業を知らない学校関係者が多く、その説明から行っているのが現状。どこまで踏み込んで支援をしてよいか事前の確認が必要だが、なかなか時間が取れない状況にある。
2			
3			

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				
学校法人石渡学園 なかよし		年 月 日				
		訪問先				
		6か所 回収数 5か所				
	チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。	100%			一人一人に合った援助と一緒に考え、相談して下さるのが有難い。 引き続きたくさん教えてください。	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	100%			対象児のことをよく知る先生が来て下さっているので安心です。 違う視点（自分とは異なる）からの知識を得ることが出来る。 子供への接し方がとても学びになる。 引き続き、対応について、なぜそのような方法を取り入れているのか教えて頂きたい。	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	100%			場面ごとに適時相談できる。その場で話してすぐに解決できる。 子供対応、保護者対応に対して具体的に教えて下さる。 いつもとても分かりやすい。	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	80%	20%		共有できたことが良かったです。 保護者にとって相談先が複数あることは安心感に繋がると思います。学校としては、課題は軽減されたとまでは行かない状況です。 すぐに手助けしてくれる環境になり、子どもが一斉活動に落ち着いて参加できている。 ほとんどが解消、軽減されており、方法や環境等を共有することで、より効果がある。	小学校への支援回数が少なく、今後継続していけるように連携を図るよう努力します。
5	事業所からの支援に満足していますか。	60%	40%		報告書の「今後の方向性」の助言は誰に向けて書かれたものなのか分かりづらく感じました。学校への要望があるなら、紙面ではなく直接伝えて頂きたいです。 一人一人の困り感に寄り添って、一番良い援助方法を一緒に考えて取り入れられることに、とても感謝しています。 とても満足している。 クラス運営の中で、現在のような支援があることで、子ども達の成長によりよい効果をもたらしている。	小学校への報告書の対象者を分かりやすくする、また、要望については保護者の了解の上、直接お話をします。
その他のご意見						ご意見を踏まえた対応
学校の様子を記録される際、客観的に対象児を観察、記録するのか、直接対象児に関わり観察するのか、意図を事前に教えて頂けたらよいと思いました。 子どもはもちろん、保育者も学べることが多いので、訪問支援のありがたさを実感しています。 特にないが、連携することが大切で、これから状況を把握できていないことがある為、引き続き、共有する時間を取りながら、連携していきたい。						小学校への支援で、直接支援か間接支援かを分かりやすく事前にお伝えします。